

# /// 水系 1 液型スチレンアクリル樹脂塗料

# 水系アスファルトシングル用下塗り

#### **MIZUKEI ASPHALT SHINGLE UNDERCOAT**

#### 用 途

アスファルトシングル・ファイバーグラスシングル用の下塗り

※波形スレート、住宅屋根用化粧スレートの色変えで下塗りを必要とする場合は、水系アスファルトシングル用下塗りをご使用ください。

#### 特長

- 下地基材の凹凸面に対して目止め効果が高く、 仕上がり外観に優れています。
- 環境に優しい水系塗料です。
- 水系でありながら優れた乾燥性です。
- 下地基材への追従性に優れています。
- 1液型で作業性に優れています。
- 各種水系屋根用塗料の下塗り・中塗りとしてもご使用いただけます。

### 適合上塗り材

ナノルーフ・ナノルーフ遮熱+ 各種艶消、 水系ナノシリコン艶消、水系カスタムシリコンⅡ艶消、 水系シリコン艶消、快適サーモWSi艶消

※上塗りに艶有を塗装した場合、吸い込みや塗り重ねによる艶むらが生じる可能性があります。

#### 適合素材

アスファルトシングル ファイバーグラスシングル



# 水系アスファルト シングル用下塗り



#### 推奨上塗り材

ナノルーフ艶消 ナノルーフ遮熱+艶消\* 水系ナノシリコン艶消 水系カスタムシリコン II 艶消 水系シリコン艶消 快適サーモWSi艶消\*

※上塗りにナノルーフ遮熱 + 艶消、 快適サーモ WSi 艶消をで使用の場合、 下塗りはサーモクリーム色をで使用ください。

### 荷姿

水系アスファルトシングル用下塗り 15kg

#### 【各種上塗り】

ナノルーフ艶消 15kg/12kg<sup>\*</sup> ナノルーフ遮熱+艶消 15kg/12kg<sup>\*</sup> 水系ナノシリコン艶消 15kg 水系カスタムシリコンⅡ艶消 15kg 水系シリコン艶消 15kg 快適サーモWSi艶消 15kg

### 常備色

グレー (N-40程度)

チョコレート (05-40D程度)

・イエロー (17-60H程度)

・グリーン (45-50H程度)・ブラック (N-25程度)

・ダークブラウン (09-30D程度)

サーモクリーム (25-90B程度)

※ナノルーフ 10/15 は 15kg、ナノルーフ 20/ 遮熱 +20 は 12kg です。

#### ●ナノルーフ20が上塗りの場合

•	7 2010								
工程	使用塗料	希釈割合	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/㎡/回)	塗面積 (㎡/缶)	全 工程内	装間隔(2 工程間	3℃) 最終養生
素地調整	劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類等は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清浄な面とする。(含水率は8%以下、pHは10以下)								
下塗り	水系アスファルトシングル用下塗り 15kg	無希釈	ハケ・ローラー	1	0.35~0.40	38~43	_	6h以上	_
中塗り	ナノルーフ20 中塗 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.20~0.30	50~75		4h以上	_
上塗り	ナノル一フ20 艶消し 12kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.20~0.35	34~50	_	_	16h以上

#### ●ナノルーフ15が上塗りの場合

#### ●ナノルーフ10が上塗りの場合

上塗り	ナノルーフ10艶消し 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.20~0.30	25~38	4h以上	_	16h以上
-----	--------------------	----------------	-----------------	---	-----------	-------	------	---	-------

<sup>※</sup>塗付量に希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します

#### ●ナノルーフ15遮熱+が上塗りの場合

工程	使用塗料	希釈割合	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/㎡/回)	塗面積 (㎡/缶)	塗装間隔(23℃) 工程内   工程間   最終養		3℃) 最終養生
素地調整	劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類等は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清浄な面とする。(含水率は8%以下、pHは10以下)								
下塗り	水系アスファルトシングル用下塗り サーモクリーム 15kg	無希釈	ハケ・ローラー	1	0.35~0.40	38~43	_	6h以上	_
上塗り	ナノルーフ15遮熱+艶消し 15kg	0~5% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.20~0.30	25~38	4h以上	_	16h以上

<sup>※</sup>塗付量に希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。

下地基材の重なり部に入ってしまうと乾燥が遅れ、特に冬季では数日後の降雨、夜露により、 未乾燥の塗料が流れてきますので、塗料が入り込まないよう、注意して塗装してください。

## 注意事項

- 降雨・降雪・強風が予想される時や高湿度(80%以上)・低気温(5℃以下)の場合は施工を避けてください。高湿度・低気温で塗装した場合、未乾燥状態で夜露などにあたると白化を起こすおそれがあります。
- 被塗物の表面温度が5℃以下の場合は塗装を避けてください。
- 塗装直後、降雨や結露等で白化した場合、目粗しを行って再度塗装してください。 3.
- 3. 望装直及、時間や相論等と自己に参って、自相心。 4. 塗装面のゴミやホコリ等は取り除いてください。 5. 塗料は内容物が均一になるように撹拌してください。上塗りの薄めすぎは隠ぺい力不足・仕上がり不良等が起こりますのでご注意ください
- 6. ハケ塗り仕上げとローラー塗り仕上げが混在する場合、塗付量・表面肌が異なるために若干の色相差がでますので、ハケ塗り部分は上塗りの希釈を少な くして塗装してください。
- --塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により色相が異なって見えることがあります。
- 8. 塗装中に開放して放置しますと上乾きすることがありますのでご注意ください。また上乾きした塗膜は塗料に混ぜ込まないでください。
- 補修部分が目立つことがありますので、同一塗料ロット・同一塗装方法で補修してください。また適正希釈にご注意ください
- 10. 汚れ・傷等により補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは取って置き、同一ロット・同一塗装方法で補修してください。
- ーリング面への塗装は、シーリング材の種類・使用条件により塗膜の汚染・剥離・収縮割れ等の不具合を起こすことがあるため、基本的には行わない でください。やむを得ず行う場合は、塗り重ね適合性を確認してから必ずノンブリードタイプをで使用ください。
- 排水溝には捨てないでください
- 13. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
- 塗装による臭気で、近隣に迷惑をかけることがありますので、充分に配慮をお願いします。
- 15. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

#### 【塗料に関する注意】

- 1. 使用前には充分撹拌してください。
- 2. 小分けする場合は、充分撹拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違い の原因となります。
- 3. 水系塗料に使用するハケ・ローラーは、水系専用のものをご使用ください
- 4. 保管は直射日光を避け、冬季には凍結させないよう3℃以上の室内で行ってください。
- 5. 材料の保管・取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。



カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください

OND2507

<sup>※</sup>冬場の塗装は、塗装間隔や塗装方法に留意すべき点が多いため、当社営業担当者にご相談ください。

<sup>※</sup>アスファルトシングルの上塗りには必ず艶消しをご使用ください。
※見かけでは乾いているようでも、重なり部に入った塗料は乾燥しにくいため再度溶出するおそれがあります。規定の塗付量を守り、重なり部に入らないようにしてください。